平成２１年度建設部指導検査課執行目標達成状況表

執行目標テーマ	執行目標とする内容	目標指標	達成状況	達成済の結果及び未達成の場合はその理由と取組のプロセス
７(3)新たな行政経営の展開と財政基盤の強化	**効率的な行財政運営並びに職員の健康管理** 平成 21 年度より職員が１名減となり、個々の事務量の増大、時間外勤務の増等が予想されるところであるが、課内の協力体制により、極力、時間外勤務の縮減を図り、職員の健康管理に努める。	目標は、人件費の抑制ではなく、効率的な行政運営による時間外勤務の縮減、職員の健康管理である。特定の課員の事務量が増大しないように、課内の協力体制を整える。又、事務の簡素化、効率化等に努める。	△	課内相互の協力により時間外勤務の縮減に取組んだが、職員減の影響もあり、結果として目標を達成することはできなかった。 入札件数は、前年度 130 件、本年度 160 件の 30 件の増となった。
	公共工事の品質確保 公共工事の品質確保のため、「総合評価方式」を拡充実施する。	昨年度、総合評価方式を１件試行実施した。今年度においては、引き続き規模の大きな工事を対象として拡充実施することとし、本格実施に向けた検証、研究を行う。	○	簡易型１件、特別簡易型１件の計２件を試行実施した。 公共工事の品質確保を図るため、同種工事の工事成績や配置予定技術者の実績等に重きをおいた評価基準として取り組んだ。

※達成状況の欄は、目標以上に達成した場合は◎、目標どおり概ね達成した場合は○、目標が未達成の場合は△を記入すること。